

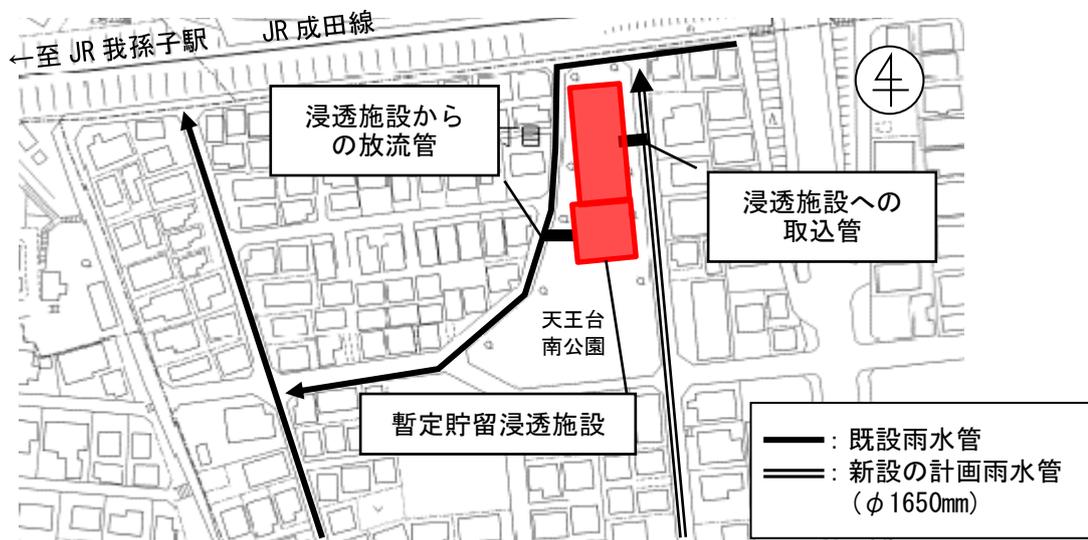
3. 天王台地区の整備事業（令和3年度 整備完了）

◆ 事業概要

天王台6丁目は局地的にすり鉢状の地形をしており、下流側のJR成田線の横断管の排水能力も不足していることから、大雨時には雨水排水が集中し、浸水被害が発生しています。また、当地区は柴崎排水区の最上流部に位置し、下流側が未整備であることから、地区内で暫定的な施設整備を進めることとしました。

平成23年から進めてきた、雨水排水施設（暫定貯留浸透施設、計画雨水管）の整備が完了し、暫定的な施設整備が完了しました。

排水区面積：129.51ha	事業期間：平成23年度～令和3年度
暫定貯留浸透施設：1,500m ³	総事業費：約6.2億円
計画雨水管：φ1650mm 延長約200m	



天王台地区整備事業の概要図



暫定貯留浸透施設施工時の状況



雨水管布設時の状況（推進工法）

◆ 施設の運用実績

令和5年6月3日の大雨の際、最寄りの雨量観測所で観測した降雨状況[※]で、暫定貯留浸透施設の約1/2の量（約740m³）を貯留し、当該地区での浸水被害は発生しませんでした。